

令和5年第1回臨時教育委員会会議録

1 開催日	令和5年2月17日(金)	
2 開催場所	市役所本庁舎601会議室	
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 伊 藤 和 子 委 員 加 藤 由 美 委 員 野 中 亮 秀 委 員 古 田 重 紀	
4 欠席した委員	なし	
5 説明のため に出席した 職員	教 育 部 長 石 川 徹 こども未来部長 鍛冶屋 勉 こども未来部次長 川 尻 卓 哉 学校給食課主幹 小 川 敬 介 学校教育課指導主事兼主幹 鈴 木 久 代 学校教育ICT推進室長 櫻 井 晃 生 図 書 館 長 矢 本 博 士 文化・スポーツ課長 藤 田 伸 也 東部市民センター所長 松 浦 正 記 こども政策課長 伊 藤 加 代 子 幼児教育・保育課指導保育士 近 藤 江 里 子	健康生きがい支え合い推進部長 入 江 慎 介 健康生きがい支え合い推進部次長 江 口 幸 全 教育総務課長 小 川 正 夫 学校教育課長 安 部 美 早 恵 学校教育課指導主事兼学校教育ICT推進室主幹 塚 本 真 也 文化財課長兼小牧山課長 武 市 礼 子 図 書 館 主 幹 山 田 久 味岡市民センター所長 小 川 喜 世 子 北里市民センター所長 水 野 清 志 幼児教育・保育課長 野 田 弘 教育総務課庶務係長 遠 山 史 織
6 本委員会書記	教育総務課庶務係主査 山 田 晶 尚	教育総務課庶務係主事補 山 口 あ ゆ み
7 議題	議案第 3号 議会の議決を経るべき議案について 議案第 4号 議会の議決を経るべき議案について 議案第 5号 議会の議決を経るべき議案について	

<開会 午後 4時00分>

公開会議

○教育長（中川宣芳）

ただいまより令和5年第1回臨時教育委員会を開催いたします。

本日は臨時会でありますので、私からの教育長報告は省略させていただきます。よろしくをお願いします。

次に、部長報告をお願いします。

石川教育部長。

○教育部長（石川徹）

私から1件の報告をさせていただきたいと思います。

定例市議会について、でございます。

本年第1回定例会が2月24日から3月23日までの開催予定となっております。

提出が予定されている議案につきましては、条例案10件、一般議案4件、補正予算案11件、当初予算案が12件の合計37件でございます。このうち、教育委員会に関係するものは、条例案1件、令和4年度一般会計補正予算案、令和5年度一般会計当初予算案の合計3件でございます。

これらは、本日の議題の「議会の議決を経るべき議案」として提出をさせていただきました。

どうぞよろしくをお願いします。以上であります。

○教育長（中川宣芳）

それでは議題に入ります。

初めに、議案第3号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局の説明を求めます。

石川教育部長。

○教育部長（石川徹）

それでは、ただいま議題となりました議案第3号「議会の議決を経るべき議案について」ご説明を申し上げます。

恐れ入りますが、1ページをお願いいたします。

提出理由であります。議会の議決を経るべき議案について、意見を申し出るため必要があるからでございます。

2ページをお願いいたします。

内容につきましては、小牧市基金条例の一部改正でございます。

改正内容につきましては、条例案のあらましによりご説明を申し上げますので、3ページをお願いいたします。

1といたしまして、新図書館の建設事業に引き続き行っていました旧図書館の解体事業が令和4年11月に完了し、一連の図書館施設整備事業が完了いたしましたので、図書館

建設基金を廃止するものでございます。

2といたしまして、この条例は、公布の日から施行しようとするものでございます。

以上で議案第3号の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第3号につきまして、ご質問等ありましたら、お受けいたします。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第3号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第3号については、原案について意見なしとすることといたします。

次に、議案第4号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局の説明を求めます。
石川教育部長。

○教育部長（石川徹）

それでは、ただいま議題となりました議案第4号について、ご説明を申し上げます。

4ページをお願いいたします。

「議会の議決を経るべき議案について」でございます。

この案の提出理由であります。議会の議決を経るべき議案について、意見を申し出るため必要があるからでございます。

その内容は、「令和4年度小牧市一般会計補正予算（第14号）のうち教育委員会分について」でございます。

それでは、補正予算のうち、私からは所管する教育委員会事務局関係分について、ご説明をいたします。

今回の補正予算は、国の補正予算に対応するもののほか、年度末に当たり、各事務事業に要する経費がほぼ確定いたしましたので、精査をさせていただくことが主な内容でございます。

それでは、別冊1「令和4年度小牧市一般会計補正予算（第14号）（教育委員会分）」の1ページをお願いいたします。

第2表、継続費の補正でございます。

小牧南小学校改築事業は、建設工事が完了し、事業費の額が確定したことに伴い、総額と令和4年度の年割額を減額変更するものでございます。

次に、第3表、繰越明許費の補正でございます。

1段目、小学校施設営繕事業は、小木小学校のトイレ改修事業で、国の令和4年度補正

予算に伴い、事業を実施するものでございます。今年度中に契約及び事業を完了することができないため、令和4年度予算へ計上した歳入歳出予算の全額を、繰越明許費により令和5年度へ予算措置を行うものでございます。

2段目をお願いします。

中学校施設営繕事業は、岩崎中学校のトイレ改修事業で、先ほどと同様、国の令和4年度補正予算に伴い、事業を実施するものであります。今年度中に契約及び事業を完了することができないため、令和4年度予算へ計上した歳入歳出予算の全額を、繰越明許費により令和5年度へ予算措置を行うものでございます。

2ページをお願いします。

第4表、地方債の補正でございます。

1段目、校舎大規模改造事業につきましては、国の令和4年度補正予算に伴い、小木小学校及び岩崎中学校のトイレ改修事業を実施するため、その財源として地方債を計上し、その限度額等を記載のとおり定めるものでございます。

3段目、小牧山整備事業は、事業費のうち、特定財源である国庫補助金の額が確定したことなどによる財源振替で、限度額の変更をするものでございます。

続きまして、3ページ、4ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の補正でございます。

まず、歳入についてご説明をさせていただきます。

17款2項6目教育費国庫補助金のうち、1節小学校費補助金で、学校施設環境改善交付金1,469万5,000円の増額につきましては、国の補正予算で、小木小学校のトイレ改修事業を実施するためでございます。

特定防衛施設周辺整備調整交付金650万円の増額は、北里小学校プール改修工事の交付金が確定したためでございます。

公立学校情報機器整備費補助金291万2,000円の増額は、GIGAスクール運営支援センター整備事業の補助金が確定したためでございます。

2節中学校費補助金で、学校施設環境改善交付金1,330万2,000円の増額は、国の補正予算で、岩崎中学校のトイレ改修事業を実施するためでございます。

公立学校情報機器整備費補助金106万8,000円の増額は、小学校費補助金と同様の内容でございます。

5節教育総務費補助金で、交通安全施設等整備事業費補助金219万9,000円の増額は、通学路安全対策工事の補助金が確定したためでございます。

続きまして、18款2項9目教育費県補助金のうち、3節社会教育費補助金で、元気な愛知の市町村づくり補助金1,000万のうち500万円の増額は、小牧山城史跡情報館展示改装事業の補助金が確定したためでございます。

3項7目教育費委託金、1節教育総務費委託金の教育研究委嘱事業委託金93万円の減

額は、県の教育研究委嘱事業の確定によるものでございます。

5 ページ、6 ページをお願いいたします。

19 款 1 項 2 目 1 節 利子及び配当金のうち、次世代教育環境整備基金利子は 192 万円の増額、育英事業基金利子は 3 万 1,000 円の増額でございます。

21 款 1 項 5 目 こども夢・チャレンジ基金繰入金では、1 節 こども夢・チャレンジ基金繰入金で、記載の 1,571 万 5,000 円の減額のうち、学校教育関係分は 816 万 4,000 円の減額で、「夢の教室」を小学校 6 年生のみのオンライン開催としたことにより、基金繰入れを減額するものでございます。

続きまして、7 目次世代教育環境整備基金繰入金では、1 節次世代教育環境整備基金繰入金 5 億 1,200 万円の減額につきましては、財源調整により基金繰入れを取りやめるものでございます。

24 款 1 項 5 目 教育債のうち、1 節社会教育債で、小牧山整備事業債 3,160 万円の減額は、史跡小牧山主郭地区第 5 工区整備工事などに係る市債でございます。

2 節小学校債の校舎大規模改造事業債につきましては 3,450 万円の増額、また 3 節中学校債の校舎大規模改造事業債 3,110 万円の増額は、先ほど国庫補助金でもご説明させていただきましたが、小木小学校及び岩崎中学校のトイレ改修工事に係る市債でございます。

7 ページ、8 ページをお願いいたします。

続きまして、歳出の説明をさせていただきます。

内容につきましては、右欄の事務事業の概要により、ご説明をさせていただきます。

10 款 1 項 2 目 事務局費では、1 の (1) 次世代教育環境整備基金積立金 3 億 192 万円の増額につきましては、基金利子に加え、財源調整による一般財源 3 億円を基金へ積み立てるものでございます。

3 目 教育指導費では 758 万 2,000 円の減額で、1 の (1) 教職員研修・教育研究事業 93 万円の減額は、県の教育研究委嘱事業の確定によるものでございます。

2 の (1) 特色ある学校づくり推進事業 816 万 4,000 円の減額は、「夢の教室」を小学校 6 年生のみのオンライン開催としたことによる減額でございます。

3 の (1) 育英事業基金積立金 3 万 1,000 円の増額は、利子を基金に積み立てるものでございます。

4 の (1) 新型コロナウイルス感染症対策事業 148 万 1,000 円の増額は、修学旅行等の延期に伴うキャンセル料等の補助を行うための増額でございます。

続きまして、2 項 1 目 小学校費の学校管理費では 1 億 2,100 万 1,000 円の増額で、1 の (1) 小学校施設営繕事業で、小木小学校のトイレ改修工事に係る監理委託料と工事費でございます。

2 目 教育振興費では 300 万円の減額で、1 の (1) 児童就学援助費等扶助事業で、コ

コロナ禍における物価高騰などによる保護者負担を軽減するため、令和4年11月から令和5年3月までの5か月間、全児童生徒の給食費を無償化したことにより給食費の援助が必要なくなったことによる減額でございます。

3目学校建設費では6億4,230万円の減額で、1の(1)小牧南小学校改築事業で、建設工事が完了し、事業費の額が確定したことによるものでございます。

9ページ、10ページをお願いいたします。

3項1目、中学校費の学校管理費では9,101万9,000円の増額で、1の(1)中学校施設営繕事業で、岩崎中学校のトイレ改修工事に係る監理委託料と工事費でございます。

11ページ、12ページをお願いいたします。

5項6目文化財保護費では1,440万円の減額で、1の(1)文化財発掘調査保存事業1,280万円の減額は、区画整理地内の埋蔵文化財の発掘調査が延期となったことに伴う減額、(2)文化財環境整備事業160万円の減額は、執行残によるものでございます。

7目小牧山費では4,832万円の減額で、1の(1)史跡小牧山整備事業4,502万円の減額は、小牧山の発掘調査のスケジュールが一部延期になったことによる減額でございます。

2の(1)創垂館施設管理事業330万円の減額は、令和3年度に復元修理した創垂館の修理報告書作成が延期となったことによるものでございます。

8目歴史館費では、県支出金の元気な愛知の市町村づくり補助金の額の確定に伴い、財源振替を行うものでございます。

13ページ、14ページをお願いいたします。

9目図書館費では202万4,000円の減額で、1の(1)図書館施設管理事業で、執行残によるものでございます。

以上、教育委員会事務局所管分の説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○教育長（中川宣芳）

川尻こども未来部次長。

○こども未来部次長（川尻卓哉）

続きまして、私からこども未来部所管分について、ご説明申し上げます。

恐れ入りますが、ページをお戻りいただきまして、別冊1の3ページ、4ページをお願いいたします。

歳入についてご説明させていただきます。

17款1項3目1節幼稚園費負担金は2,727万1,000円の減額で、子育てのための施設等利用給付交付金の額を精査したことによるものであります。

2項6目3節幼稚園費補助金は56万3,000円の減額で、子ども・子育て支援交付

金の額を精査したことによるものであります。

18款1項4目1節幼稚園費負担金で903万2,000円の減額は、子育て支援施設等利用給付費負担金の額を精査したことによるものであります。

2項9目2節幼稚園費補助金で516万6,000円の減額は、私立幼稚園授業料等軽減補助金の額を精査したことによるものであります。

5ページ、6ページをお願いいたします。

19款1項2目1節利子及び配当金のうち、こども夢・チャレンジ基金利子として14万8,000円の増額は、基金利子が確定したことによるものであります。

21款1項5目1節こども夢・チャレンジ基金繰入金1,571万5,000円の減額のうち175万1,000円は、大学生等海外留学奨学金、夢にチャレンジ助成金の残額を整理するものであります。

続きまして、歳出についてご説明させていただきます。

9ページ、10ページをお願いいたします。

内容につきましては、右ページの事務事業の概要欄でご説明させていただきます。

中段になりますが、10款4項1目幼稚園費5,808万9,000円の減額は、1の(1)私立幼稚園助成事業で62万6,000円の減額、(2)幼稚園利用者支援事業で5,746万3,000円の減額、これらはそれぞれの額の確定に伴い、執行残を整理するものであります。

11ページ、12ページをお願いいたします。

上から2段目になりますが、4目青少年育成費160万3,000円の減額は、1のこども夢・チャレンジ推進事業の175万1,000円の減額で、大学生等海外留学奨学金、夢にチャレンジ助成金の未執行分をそれぞれ整理するものであります。

2のこども夢・チャレンジ基金積立事業の14万8,000円の増額で、確定した基金利子を積み立てるものであります。

以上で、こども未来部所管分の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

江口健康生きがい支え合い推進部次長。

○健康生きがい支え合い推進部次長（江口幸全）

続きまして、私から健康生きがい支え合い推進部所管分について、ご説明を申し上げます。

補正予算につきましては、同様に、主には執行残を整理する内容となります。

それでは、別冊1のページをお戻りいただきまして、2ページをお願いいたします。

第4表、地方債補正です。

上から2つ目の市民会館整備事業ですが、地方債の対象となる市民会館ホールITV改修事業費、これはホールの映像を事務室や控室などのモニターに映す装置ですが、この事

業費の確定に伴いまして、地方債の借入限度額を1,570万円から1,120万円に変更するものであります。

続きまして、3ページ、4ページをお願いいたします。

歳入になりますが、最上段、16款1項9目6節保健体育使用料で1,932万4,000円の減額です。これは、温水プール休館に伴い、温水プール使用料を減額するものであります。

続きまして、2つ下の段になりますが、17款2項6目4節社会教育費補助金で356万2,000円の増額です。これは、令和4年11月から開始したスマート窓口の導入に伴い、狭あいである味岡市民センターの支所カウンター等の窓口改修整備が国のデジタル田園都市国家構想推進交付金の対象となったことにより、国支出金を増額するものであります。

続きまして、その2つ下の段になりますが、18款2項9目3節社会教育費補助金1,000万円の増額のうち500万円分でございますが、これは新施設予約システム構築事業が県の元気な愛知の市町村づくり補助金の対象になったことにより、県支出金を増額するものであります。

続きまして、5ページ、6ページをお願いいたします。

19款1項2目1節利子及び配当金のうち、文化振興基金利子で5万9,000円、スポーツ振興基金利子で12万4,000円を増額するものであります。いずれも基金利子の確定により増額をするものであります。

続きまして、その下段になりますが、21款1項10目1節スポーツ振興基金繰入金で1億2,600万円の減額です。基金を充当した事業である総合体育館中央監視装置システム改修事業について、半導体不足の影響により実施を来年度に見送ることとしたことにより、事業費を皆減するものであります。

続きまして、その下段、23款4項1目9節教育費雑入で727万1,000円の減額です。小牧シティマラソン大会参加料は、参加者を市内在住、在勤、在学に限定したことにより164万6,000円の減額、市民スポーツ教室受講料は、温水プールの休館に伴い、水泳教室が中止になったことにより562万5,000円を減額するものです。

続きまして、その下段、24款1項5目1節社会教育債のうち、市民会館整備事業債で450万円の減額です。これは、最初に地方債補正でご説明をさせていただいたとおり、対象事業費の確定に伴い、減額をするものであります。

次に、歳出になります。

少しページを飛んでいただきまして、9ページ、10ページをお願いいたします。

主な理由につきましては、右ページの事務事業の概要欄でご説明をさせていただきます。

表の3つ目になりますが、5項1目社会教育総務費は、歳入でご説明申し上げました県の元気な愛知の市町村づくり補助金の交付決定を受けましたので、500万円を一般財源

から県支出金へ財源振替を行うものであります。

5項2目公民館費は3,600万1,000円の減額です。

1の(1)地域3あい事業で170万円の減額は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う補助申請件数の減少に伴い、12ページの一番上に記載してあります地域3あい事業費補助金を減額するものであります。

再度10ページにお戻りいただきまして、2の東部市民センター管理運営事業で2,147万円の減額は、トイレ給排水管布設替え等工事などの東部市民センター施設整備工事費の執行残を減額するものであります。

3の味岡市民センター管理運営事業で1,283万1,000円の減額です。

(1)市民センター施設管理事業で628万1,000円の減額は、味岡市民センターの施設管理委託料の執行残等による減額、(2)市民センター施設整備事業で655万円の減額は、味岡市民センターの外壁等改修工事等の設計監理委託料及び施設整備工事費の執行残を減額するものであります。

11ページ、12ページをお願いいたします。

上から2段目になりますが、3目市民会館費は202万円の減額です。

1の(1)市民会館施設整備事業で、ホールI T V、ホールの映像を事務室や控室などのモニターに映す装置ですが、この工事の執行残を減額するものであります。

続きまして、5目文化振興費は1,073万2,000円の減額です。

1の(1)文化事業開催委託事業で200万円の減額は、文化事業開催委託料の執行残、(2)こまき市民文化財団助成事業で825万円の減額は、こまき市民文化財団補助金の執行残、(3)小牧山文化事業で54万1,000円の減額は、薪能開催委託料の執行残を減額するものです。

2の(1)文化振興基金積立金で5万9,000円の増額は、文化振興基金利子を同基金に積み立てるものであります。

13ページ、14ページをお願いいたします。

6項1目保健体育総務費は3億12万4,000円の増額です。このうち12万4,000円はスポーツ振興基金利子、3億円は一般財源を同基金に積み立てることに伴い、増額するものであります。

2目体育施設費は1億9,264万円の減額です。

1の(1)体育施設管理事業で550万円の減額は、温水プールの休館に伴い、余熱供給機器の更新が不要になったことにより、小牧岩倉衛生組合への負担金を皆減するもの、(2)体育施設管理委託事業で5,600万円の減額は、温水プールの管理運営委託料の執行残を減額するものです。

2の(1)温水プール施設整備事業で500万円の減額は、温水プールの休館に伴い、緊急時の修繕料が不要になったことにより修繕料を皆減するものです。

(2) 総合体育館施設整備事業で1億2,143万円の減額は、先ほど歳入の基金繰入金でご説明申し上げた総合体育館の中央監視装置システム改修工事を来年度に見送ったことにより、この事業に要する委託料及び工事費を皆減するものであります。

(3) さかき運動場施設整備事業で471万円の減額は、さかき運動場多目的グラウンド整備に伴う設計委託料の執行残を減額するものです。

以上、健康生きがい支え合い推進部所管の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第4号について、ご質問等がありましたら、お受けいたします。いかがでしょうか。

よろしいですか。

（発言なし）

それでは、議案第4号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第4号については、原案について意見なしとすることといたします。

続きまして、議案第5号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局の説明を求めます。

石川教育部長。

○教育部長（石川徹）

ただいま議題となりました議案第5号について、ご説明を申し上げます。

5ページをお願いいたします。

「議会の議決を経るべき議案について」でございます。

この案の提出理由でございますが、議会の議決を経るべき議案について、意見を申し出るため必要があるからでございます。

その内容は、「令和5年度小牧市一般会計予算のうち教育委員会分について」でございます。

資料といたしましては、別冊2と別冊3を配付させていただきましたが、別冊2でご説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、別冊2の「令和5年度当初予算の概要（教育委員会分抜粋）」をお願いいたします。

1ページをお願いします。

令和5年度教育予算総括表でございます。

10款教育費は、総額98億3,835万円余で、対前年度比プラス6億917万円余、

率にして6.6%の増となります。

また、表の下の枠外に記載のとおり、令和5年度一般会計当初予算の総額603億7,900万円のうち、教育費は16.3%を占めるものとなっております。

教育費の増額の主な要因は、小牧南小学校改築事業が完了したものの、市民会館・市民館施設整備事業、さかき運動場多目的グラウンド整備事業、米野小学校改築事業など、事業費が増額したことによるものでございます。

それでは、順次ご説明を申し上げます。

まず上段から、1項教育総務費は27億1,958万円余で、対前年度比14.9%の増でございます。

2項小学校費は12億5,197万円余で、対前年度比24.9%の減で、小牧南小学校改築事業の完了などによるものでございます。

3項中学校費は7億7,014万円余でございまして、対前年度比1.3%の増でございます。

4項幼稚園費は5億8,851万円余で、対前年度比8.0%の減でございます。

5項社会教育費は32億4,664万円余で、対前年度比18.1%の増でございます。市民会館費の増額などによるものでございます。

6項保健体育費は12億6,148万円余で、対前年度比20.6%の増でございます。体育施設費の増額などによるものでございます。

以上が総括でございます。

続いて、私が所管します教育委員会事務局関係分をご説明させていただきますので、2ページ、3ページをお願いいたします。

A3横向きの表になっておりますが、この表に沿って主なものをご説明申し上げます。

それでは、順次ご説明をさせていただきますので、1列目の所管課の記載がございます。初めに、教育総務課でございます。

目名称で、教育委員会費では、委員4名分の報酬や、運営事業として、会議録作成のための筆耕翻訳料などを計上いたしております。

事務局費では、特別職及び一般職26人分の人件費のほか、(仮称)新たな学校づくり推進計画策定事業で委員謝礼や食糧費を、令和5年度から令和6年度の債務負担行為で計画策定支援委託料を計上しております。

教育指導費では、八雲町との児童学習交流事業で、令和2年度から4年度まで実施ができておりませんが、新型コロナウイルス感染症の状況を見つつ、小牧の参加児童を24名とし、交流事業を進めてまいります。

小学校、学校管理費では、小学校施設営繕事業で、米野小学校改築に向けて、基本設計などの事業費を計上しております。

小学校、教育振興費では、授業に必要な教材備品の購入費を計上しております。

中学校、学校管理費では、中学校施設営繕事業で、小牧中学校のプール改修工事などの事業費を計上しております。

中学校、教育振興費では、授業に必要な教材備品の購入費を計上しております。

続きまして、学校給食費でございます。

給食センター費は、東部、北部、南部、各学校給食センターの管理運営経費で、給食用の材料費や調理、配送業務委託料などが主なものでございます。引き続き安全で安心な給食の提供に努めてまいります。

4ページ、5ページをお願いいたします。

続きまして、学校教育課でございます。

教育指導費、上から4段目、会計年度任用職員は、学校生活サポーターが2名、スクールソーシャルワーカー1名、合計で3名を増員して予算を計上しております。

その2段下でございますが、補助教材整備事業では、小学校の教科書が令和6年度に改訂されますので、令和5年度中に整備する予算を計上しております。

少し飛びまして、その12段下に奨学交付金等交付事業がございます。これは、受給要件を一部見直し、受給人数を拡充するために予算を計上したものであります。

6ページ、7ページをお願いいたします。

学校教育ICT推進室でございます。

事務局費の教育ネットワーク管理事業では、教職員の1台のパソコンで2つのネットワークを切り替えて使用できるようにするため、ネットワーク分離システム機器の借上料等を計上しております。

教育指導費では、ICT支援員及びパイオニア校の教育研究に係る委託料を計上しております。

小学校、学校管理費では、教職員のパソコンの更新経費と児童用タブレットの借上料等を計上し、コンピュータ教室のパソコンを削減しております。

小学校、教育振興費では、教科書改訂に併せて指導者用デジタル教科書の更新経費を計上しております。

中学校、学校管理費では、教職員のパソコンの更新経費と生徒用タブレットの借上料のほか、コンピュータ教室のパソコンの再リースに係る経費等を計上しております。

続きまして、8ページ、9ページをお願いいたします。

文化財課でございます。

文化財保護費では、歴史・民俗資料を展示する施設を新たに設置するための基本構想・基本計画の策定に係る委託料を計上しております。

続きまして、小牧山課でございます。

小牧山費では、史跡小牧山の管理に係る経費として、これまでの山頂の歴史館周辺の発掘調査の成果を基に、石垣復元などの史跡整備工事を行う費用などを計上しております。

また、歴史館費につきましては、令和5年4月から戦国時代の小牧山に係る展示に、リニューアルオープン予定の小牧山歴史館及び小牧山城史跡情報館れきしるこまきの管理に要する経費を文化財課から移管をして計上しております。

続きまして、図書館でございます。

図書館費では、一般事務事業で、中央図書館のほか、えほん図書館、3市民センター図書室の運営に要する経費を計上しております。

また、図書館施設管理事業で、中央図書館等の施設管理に係る経費を計上しております。

なお、16ページから23ページに予算概要説明を添付させていただきましたので、ご参考としていただきたいと思っております。

また、別冊3では、小牧市一般会計予算として教育委員会分を抜粋して掲載しておりますので、併せてご参考としていただきたいと思っております。

以上、簡単ではありますが、教育委員会事務局関係分の説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○教育長（中川宣芳）

川尻こども未来部次長。

○こども未来部次長（川尻卓哉）

それでは、引き続きまして、こども未来部所管分について、ご説明させていただきます。別冊2の6ページ、7ページをお願いいたします。

幼児教育・保育課の幼稚園費では、市立第一幼稚園の管理運営に係る経費のほか、幼児教育・保育の無償化の実施のための新制度未移行幼稚園に対する施設等利用給付費などが主なものであります。

次に、少し飛んでいただきまして、14ページ、15ページをお願いいたします。

こども政策課、青少年育成費のうち、中事業名に星印がついているものは教育委員会補助執行外の事業でありますので、説明を省かせていただきます。

主なものといたしましては、上から5行目、青年の家施設整備に係る経費のうち、青年の家玄関屋根等補修工事が終了したことに伴う皆減をはじめ、さらに4行下の子ども体験活動事業は、その下の行の学校外活動事業と統合したことによりそれぞれ皆減、皆増となり、最下段、こども夢・チャレンジ基金積立金では、こども夢・チャレンジ寄附金の増額見込みによる増額であります。

以上でこども未来部所管分の説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○教育長（中川宣芳）

江口健康生きがい支え合い推進部次長。

○健康生きがい支え合い推進部次長（江口幸全）

それでは、引き続きまして、健康生きがい支え合い推進部所管分について、ご説明をさせていただきます。

予算科目の主な内容と変更点をご説明させていただきますが、こども未来部と同様に、中事業名に星印がついたものにつきましては、説明を省略させていただきますのでよろしくをお願いいたします。

それでは、10ページ、11ページをお願いいたします。

所管課は、文化・スポーツ課です。

社会教育総務費は、職員の人件費のほか、施設予約システムの管理に関する経費が主なものになります。

なお、下から2つ目になりますが、新施設予約システム構築事業は皆減となっております。

公民館費です。

12ページ、13ページの東部、北里、味岡市民センターも併せてご説明をさせていただきます。

公民館費では、各種講座の開催に係る経費や施設管理に係る経費、地域3あい事業に係る経費を計上しております。このうち、10ページの公民館費の上から4つ目の市公民館施設整備事業は、施設の老朽化に伴う大規模改修に併せて、展示場などについて、展示機能の充実など多様なニーズに対応できるよう、改修工事に係る経費を計上しております。

下から2つ目の中部公民館施設整備事業は、冷温水発生機等の更新工事に係る経費を計上しております。

12ページ、13ページをお願いいたします。

東部、北里、味岡の3市民センターでは、それぞれ市民センター施設整備事業として、東部市民センターは外壁改修工事など、北里市民センターは全熱交換器更新工事など、味岡市民センターは冷温水発生機更新工事などを計上しております。

恐れ入りますが、再度10ページ、11ページにお戻りいただきまして、表の下から2つ目、文化振興費でございますが、文化振興費では、文化事業開催委託事業やこまき市民文化財団への助成事業に要する経費及び文化振興基金積立金を計上しております。

その下、保健体育総務費では、スポーツ大会の開催委託事業や小牧市スポーツ協会への助成事業に要する経費及びスポーツ振興基金積立金を計上しております。

12ページ、13ページをお願いいたします。

体育施設費では、施設管理、整備に係る経費を計上しております。

上から3つ目の体育施設管理委託事業は、温水プールが当面の間休館となるため、当初予算比で26.8%の減額、下から4つ目のさかき運動場施設整備事業は、さかき運動場にフットサルやテニスなどができる多目的グラウンドを整備するための整備費を計上しております。

以上、簡単ではありますが、健康生きがい支え合い推進部所管分の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第5号について、ご質問等がありましたら、お受けいたします。いかがでしょうか。

伊藤委員。

○委員（伊藤和子）

今説明を受けたところですが、12、13ページで、温水プールは市民の方にとっても愛されていて、楽しみにされている方がたくさんいらっしゃると思うのですが、当面休館ということで、休館期間の見通しがもう少しあるといいなと思っておりますが、お答えできる範囲でお願いしたいと思います。

○教育長（中川宣芳）

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

温水プールでございますが、劣化箇所が見つかったため、現在、休館をしております。

現状といたしましては、昨年より劣化調査の詳細調査を行っておりまして、おおむねの目安となる改修費用等につきまして、今年度末くらいに概算費用を出せるよう調整をしているところでございます。その改修費用等を確認いたしまして、今後どのような形で温水プールを改修するのか、その他の道を探るのかを、また検討していくという方向になっております。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（伊藤和子）

はい。ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

ほかにごございますか。

○委員（伊藤和子）

もう一ついいですか。

○教育長（中川宣芳）

どうぞ。

○委員（伊藤和子）

14、15ページです。

「青年の家を管理運営する職員の人件費の増員などに伴う増額」というところがありますね。上から4つ目の欄です。この人員を増員する理由は、例えば施設の規模が大きくなったのであれば分かるのですが、元の大きさのままですよね。そこでどういう理由で増員の計画になったのか伺いたいと思います。

○教育長（中川宣芳）

伊藤こども政策課長。

○こども政策課長（伊藤加代子）

青年の家管理運営事業の中の人員増員の要因のお尋ねかと思えます。

この青年の家の管理につきましては、指定管理者のこまき市民文化財団に委託をしております。その中の人員体制といたしまして、今年度より施設長が配属されておりまして、施設長は小牧山のほかの施設と併せて管理にたずさわるということで、人件費の按分を増額して計上したという状況であります。

○委員（伊藤和子）

分かりました。ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますでしょうか。

よろしいでしょうか。

○委員（伊藤和子）

もう一ついいですか。

○教育長（中川宣芳）

伊藤委員。

○委員（伊藤和子）

4、5ページなのですけれど、中段になるとと思いますが、外国人児童生徒教育推進事業です。特定非営利法人にわたりの会の方たちが、5名でいつも対応されているようですが、委託で増員されるということで、何人ぐらい増やして、どういう体制でされるか、教えてください。

○教育長（中川宣芳）

安部学校教育課長。

○学校教育課長（安部美早恵）

特定非営利法人にわたりの会の方との協働事業の人件費のお尋ねであります。

スタッフをだんだん増やしていくという予定で、現在5名なのですけれども、来年度は8名の体制で実施していこうと、予算を組ませていただいています。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（伊藤和子）

はい。ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

ほかにはございますか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

同じく5ページのところなのですが、奨学交付金等交付事業のところ、要件を一部見直すということで、拡充をすることになっているのですが、その見直しの内容について教えていただきたいのですが。

○教育長（中川宣芳）

安部学校教育課長。

○学校教育課長（安部美早恵）

育英資金支給受給者の要件の改正のお尋ねでございます。

現在、育英資金に関しましては、経済的に困難な方で高校に進学したいという向上心に富む者を対象に、現在45名分の予算を措置しております。令和5年度は、もう少しその要件を拡大いたしまして、経済的に困難で高校の進学を目指す、学業に邁進していきたいという方を対象にし、100名分で予算を組んでおります。お一人当たりの支給の上限金額は、変わらず1人12万円になっております。

○教育長（中川宣芳）

ほかにもございますか。

○委員（伊藤和子）

もう一つ、すみません。

○教育長（中川宣芳）

伊藤委員。

○委員（伊藤和子）

8、9ページの図書館のところなのですが、一般職の方がもともと10名いらっしゃったのが9名になった、1人減という点についてお聞きしたいなと思います。

○教育長（中川宣芳）

矢本図書館長。

○図書館長（矢本博士）

一般職が10名から9名になるという点でございますが、こちらは非常に残念な結果でございますが、職員配置につきましては私どもの権限が及ばないところでして、市全体の職員配置の検討をされる中で9名にされたものと考えております。

9名と、1名減となった要因といたしましては、中央図書館が開館から2年経過いたしまして安定してきたことと、旧図書館の解体工事が完了したことが加味された結果ではないかと考えております。

○委員（伊藤和子）

それによって、例えば支障が起こるとか、そういうことはないですか。

○教育長（中川宣芳）

矢本図書館長。

○図書館長（矢本博士）

支障がないように努めていきたいと考えております。

○委員（伊藤和子）

分かりました。ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

ほかにごございますか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

6、7ページで、ICT教育推進事業のところで、来年度に関しては支援員の増員は考えていないということによろしいですか。また、今後増員の見通しがあるのかどうかを教えてくださいたいと思います。

○教育長（中川宣芳）

櫻井学校教育ICT推進室長。

○学校教育ICT推進室長（櫻井晃生）

ICT支援員の人数のお尋ねかと思えます。

今、委託で行っているのですけれども、人数の指定はできないのですが、現実には7人の支援員の方で市内25校の対応をしております。こちらは契約を3年契約で行っておりますので、来年度については契約の継続期間になりますから、人員の増員は、来年度に関しては考えてはおりません。今後は活用の状況ですとか、支援員を要望する教員の方の声とか、そういうものを勘案しながら考えていくことになると思えますけれども、少なくとも直近の来年度については、現行の体制のままでいくことになっております。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（加藤由美）

はい。

○教育長（中川宣芳）

ほかによろしいでしょうか。

よろしいですか。

○委員（加藤由美）

もう一つだけ伺っていいですか。

○教育長（中川宣芳）

どうぞ。

○委員（加藤由美）

8ページ、9ページで、図書館のところで、新刊の購入と記載していただいているので

すけれども、内容的にどういったものに、特に力を入れて購入していくというのは、何かあるのでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

矢本図書館長。

○図書館長（矢本博士）

今回の図書購入費の増額につきましては、主に、中央図書館の貸出点数が多いということもありまして、中央図書館の一般書を中心に購入したいという考えです。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

○委員（加藤由美）

小さいお子さんがいらっしゃる保護者の方から、子ども、小さい子用の絵本が少ないような気がするというお声を伺ったことがあるので、近くにえほん図書館があるからかなとは思いますが、やはり小さいお子さんを連れて移動するというのも大変なので、またその辺りも今後ご検討していただき、力を入れていただくとありがたいなと思います。

○教育長（中川宣芳）

ご質問でしょうか。

○委員（加藤由美）

要望です。

○教育長（中川宣芳）

ほかにありますでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第5号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第5号については、原案について意見なしとすることといたします。

それでは、ほかに発言はございませんか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、令和5年第1回臨時教育委員会をこれにて閉会いたします。お疲れさまでした。

<閉会 午後 4時57分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員